

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科			医療総合学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義	
科 目 名			スポーツ医学Ⅰ（外科）		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30（2）時間(単位)
対 象 学 年			1年		学期及び曜時限	後期	教室名	406
担 当 教 員			吉田 朱花	実務経験と その関連資格	ATとしてスポーツクラブ所属			
《授業科目における学習内容》								
外傷・傷害、予防とコンディショニングなどスポーツ医学の基礎知識を学ぶ。 運動器の解剖学基礎、運動生理学、バイオメカニクス、また発達発育期、中高年期、女性、障害者など対象別の医学的特長などがそのコンテンツとなる。								
《成績評価の方法と基準》								
1、定期試験または実技試験;70％ 2、出席評価点:20％ 3、平常点(授業態度・レポート):10％								
《使用教材(教科書)及び参考図書》								
スポーツ指導者のためのスポーツ医学(南江堂)								
《授業外における学習方法》								
特に運動生理学、バイオメカニクスの領域については、テキスト以外の文献も積極的に活用し理解を深める。また対象別の運動の実際について自主的に調査して模範例や問題例を把握し、対策について考察する習慣をつける。								
《履修に当たっての留意点》								
本科目で履修する内容について、学問的側面のみならず、現場での具体的な活用法を常に考察しながら理解を深める努力をすること。								
授業の方法			内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	スポーツ外傷・障害の現状が理解できる			教科書	当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	スポーツ外傷・障害総論					
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	体幹のスポーツ外傷・障害を理解する			教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	頸部・腰部・背部・骨盤の発生機序・症状・処置・リハビリテーション①					
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	体幹のスポーツ外傷・障害を理解する			教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	頸部・腰部・背部・骨盤の発生機序・症状・処置・リハビリテーション②					
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	体幹のスポーツ外傷・障害を理解する			教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	頸部・腰部・背部・骨盤の発生機序・症状・処置・リハビリテーション③					
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	体幹のスポーツ外傷・障害の理解度を確認			教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	体幹のスポーツ外傷・障害 復習					

授業の方法			内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢のスポーツ外傷・障害を理解する	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	肩関節の発生機序・症状・処置・リハビリテーション①		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢のスポーツ外傷・障害を理解する	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	肩関節の発生機序・症状・処置・リハビリテーション②		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢のスポーツ外傷・障害を理解する	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	肩関節の発生機序・症状・処置・リハビリテーション③		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢のスポーツ外傷・障害を理解する	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	肘関節・上腕の発生機序・症状・処置・リハビリテーション		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢のスポーツ外傷・障害を理解する	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	手指・手関節の発生機序・症状・処置・リハビリテーション		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢スポーツ外傷・障害の理解度を確認	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	上肢スポーツ外傷・障害復習		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢のスポーツ外傷・障害を理解する	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	膝関節の発生機序・症状・処置・リハビリテーション①		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢のスポーツ外傷・障害を理解する	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	膝関節の発生機序・症状・処置・リハビリテーション②		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢のスポーツ外傷・障害を理解する	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	膝関節の発生機序・症状・処置・リハビリテーション③		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	総復習	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	上肢・下肢(膝)までのスポーツ外傷・障害の理解度及び試験対策		